

義によつてなされた滿洲の略取及び上海、山海關、熱河等  
 中國における一擲の軍事行動は、新なる世界戦争の導火線  
 に、點火した。

資本主義世界の内部的對立の強化と同時にサウエート同盟  
 と帝國主義諸國との間の對立が尖鋭化した。いまや世界は  
 二つの体制——一方は腐敗し死滅しつつある資本主義と他  
 方には強化し勝利しつつある社會主義——の角争しつつ  
 ある。國際ブルジョアジーは社會主義建設に輝しい成果を  
 收めつつあるサウエート同盟を破棄することによつて、プ  
 ロレタリアートの闘争を歴し演し勤勞大衆を奴隷の狀態に  
 轉りつけて置こうと企てゝゐる。

(二) 國內情勢

日本に於ける恐慌は益々深刻化しつつある。ナルドジョアジ  
 ーは中國における領土擴張戦争を遂行することによつて全

面的な恐慌からの活路を見出さうとしてゐる。だが戦争は  
 恐慌を緩和するどころか反對に強めてゐる。軍事工場だけ  
 を差別としてあらゆる工場は生産を制限し、労働強化、販  
 賣が行はれ、失業者は三百五十萬人を越えてゐる。インフ  
 レーション政策の爲に物價は平均三割騰貴し労働者の實質賃  
 金を引下げた。農民の生活は目もあてられぬ悲惨な狀態で  
 ある。法外に高い小作料と高利貸、横占價格等による搾取  
 のために大多数の農民は飢饉に類してゐる。労働者農民の  
 此の窮乏化は、階級闘争を異常に激化した。ストライキ闘  
 争、小作争議は數に於て増加したばかりでなく頑強な闘争  
 を示してゐる。チナジョアジーは國外に於て強×戦争を遂  
 行するため國內に於てファッショニスム支配を強化し労働者  
 農民の闘争を徹底に弾壓してゐる。だが階級闘争の激化は  
 物凄く昂まりを示し勤勞大衆の激汎な層を革命運動に導り